

令和3年度 日田高等学校 校長式辞

爽やかな風と色とりどりの花々に爛漫の春を感じさせる今日のこの佳き日に、多数のご来賓のご臨席を賜り、また保護者の皆様のご同席をいただきまして、令和3年度日田高等学校入学式を挙行できますことは、私たち教職員・在校生にとりまして大きな喜びであります。心より厚く御礼申し上げます。

只今、入学を許可いたしました全日制172名、定時制15名の新入生の皆さん、そして保護者の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは、晴れて日田高校の生徒として入学を許可されました。皆さんが今日の日を迎えられるのは、これまでの努力は勿論ですが、そこには保護者の方や先生方をはじめ、皆さんに関わりのある、すべての方々の愛情と力添えがあつてのことです。まずは、本日の感動とともに、そのような方々への感謝の気持ちを忘れないで欲しいと思います。

本校は、本年度で全日制は創立100年、定時制は創立72年を迎えます。全日制は、校訓である『剛健・積極・明朗』のもと、有為な人材を各界の第一線に数多く輩出しております。創立以来の伝統は現在も受け継がれ、時代に対応できる生きる力を有した生徒の育成に努めており、県西部の普通科教育を担う伝統校として、長きにわたりゆるぎない存在を築いてまいりました。さらに、文部科学省からSSH・スーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、地元地域や企業、県内外の大学と連携した探究活動を通して、生徒の科学的思考力・表現力、多面的に考察する力を育む先進的な教育活動を行っています。

また、定時制では、あたたかい給食から一日が始まります。家族的な雰囲気が漂う学び舎で、個に応じたきめ細かなカリキュラムを実施しており、そこには定時制ならではの学びと体験が存在します。学習や特別活動を通して達成感を高め自己実現を目指すと共に、他者理解を深め、人間的な育成を図ることで、県西部唯一の普通科校として、様々な分野で活躍できる多くの人材を実社会に送り出しています。

このように、全日制、定時制共に、夢が叶う学び舎として、教職員一同、愛情と情熱をもって学校づくりに取り組ませていただいております。

さて、これから高校生活をスタートするにあたり、皆さんに必要な姿勢や態度として、2つのことを伝えたいと思います。

1つ目は、「多様性を享受し、協働できる姿勢をもつこと」です。ご存じの通り、令和の時代は、新しい感染症や、デジタル革命、人口減少など、これからの社会の在り方を根本的に変える可能性のある課題が山積しています。学んだことを単に活用していただくの従来のやり方ではこれらの諸課題に対応することが困難な状況となっています。これらの現代の諸課題に対する解決策のキーワードが多様性と協働だと思います。様々な知識や価値観を持った者同士が、お互いの領域を超えた自由な議論を重ねることで、解のない複雑

で多様な課題に対する創造的な答えを導くことが可能になります。本校では、探究活動をはじめ、その他学校生活のあらゆる場面において、互いに刺激し合える活動の場が設定されています。多くの仲間と共に、創造的な活動に自らが飛び込んでいき、成功や失敗を重ねながら、自分の可能性を見だし、人間としての成長を目指す、そのような学校生活を送られることを期待します。

また、一方で、多様性は軋轢を生む原因にもなりえます。その際には、様々な考えを持った者同士がお互いの価値や存在を認めあい、真のコミュニケーションを図ることがとても大切です。高校生活では是非お互いのいいところを認め合い積極的に交友関係を広げてほしいと思います。

2つ目は、「高い志と具体的な目標をもって取り組む」ということです。ジャーナリストの千葉敦子さんの言葉に、“the sky is the limit”という言葉があります。直訳すれば「空が限界だ」になりますが、「あなたの可能性は宇宙につながる大空のように無限である」つまり、「限界は天高く」という意味になります。この言葉は、自分の能力を決して過小評価することなく、あきらめることなく向上心を持って何事にも取り組み、そして、自分の目標を高く掲げ今できることから第1歩を踏み出すことの重要性を私たちに語りかけてくれる言葉です。

目標をもつことは自らの生活を充実させる基盤になります。目標があればこそ、その実現に向けて努力を重ねることが出来ます。そして、より高い目標を掲げ挑戦することは、自分の可能性を広げ、さらなる高みに自分を成長させることに繋がります。このことは周りの評価や反応を気にするのではなく、将来こういう人になりたい、こんな仕事に就きたいなどの自分自身に問いかけることを意味します。この自分軸を探すことで学校生活がより豊かで楽しいものになってくるのではないのでしょうか。

最後に、保護者の皆様方、本日は誠におめでとうございます。心よりお喜び申しあげます。職員一同、安心して信頼される、魅力ある学校づくりに努めるとともに、生徒一人一人が将来への夢をはぐくみ、人間的に成長し、その夢が果たされるよう、全力を挙げて教育活動に取り組んでいく覚悟です。その実現のためには、学校とご家庭とが、それぞれの役割を果たしながら、相互信頼のもと緊密に連携することが重要と存じます。どうか本校の教育に対しまして、ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

また、ご多用の中ご臨席をいただきましたご来賓の皆様、ありがとうございました。本校へのこれまでのご高配に感謝申し上げ、また、今後なお一層のご鞭撻、ご支援をお願い申し上げます。

令和3年4月9日

大分県立日田高等学校 校長 江藤 陽二